

会員交流委員会

委員長 炭谷 英司

所信

理事長は会員交流の事業が青年会議所の運動の根本はここにある
のではないかと、少なくともその多くはここに依存しているのではな
いかと所信で挙げられております。その意図するのは本年度60周年
という節目を迎える岸和田 J C が、更なる発展を遂げるには運動の
発信とメンバーの資質と魅力の向上が必要であるということに繋が
ると考えました。

まずは、メンバー一人ひとりが様々な方との交流を通して意見や
視点の違いを知り刺激し合っていく。そして、そこから新たな価値
を見出していくことでメンバーが成長しお互いを分かち合うことで
より良い関係性が生まれる。さらに、そんなメンバーが運動を展開
していくことで岸和田 J C が活性化していく。その結果、おのずと
メンバーの資質と魅力が向上し、運動の発信力も向上していくと考
えます。

「60th challenge to change」理事長スローガンのもと、交流を
通じて楽しいだけで終わるのではなく、一人ひとりが変わることへ
の一助となり、岸和田 J C の更なる発展が垣間見えるように委員会
運営を行ってまいります。